みんなの勇気で救える命

家族や友達が突然目の前で倒れたら、あなたはどうしますか。突然心停止で亡くなる方は、日本で1年間に7万人と言われています。京大生を対象に行った調査では、1年間で100人に1人の学生が心停止の人に遭遇していました。倒れた方を見つけたら、周りにいる人がすぐに救命行動（胸骨圧迫とAED）をとらなければいけません。

正しい知識と確かなスキル、そしてみんなの勇気で救える命があります。この講習では、トレーニングキット「あっぱくん®」（左下写真）を使って、胸骨圧迫とAEDの使い方を体験してもらいます。勇気を持って冷静に適切な行動をとる。人間として大切なことを、すべての京大生に身につけてほしいという願いで、新入生全員に講習を受けてもらっています。

命の大切さを学ぶ京都大学での最初の授業です。隣の席になった同じ新入生、サポーターとして協力してくれる先生たちとも言葉を交わして楽しんで学んでください。
いい仲間ができると、大学生活が楽しくなると思います。

医学研究科人間健康科学系